

震災遺構の現状

市町	対象施設	保存の方針	住民意識の把握	解 体		保存方法	復興事業との関わり	活用方法についての検討内容
				時 期	理 由			
仙 台 市	仙台市立荒浜小学校	検討中	検討中(地域の代表者との意見交換を始めているが、従前地域に居住していた世帯を対象に意向調査を実施予定)	-	-	現地保存	支障なし	荒浜小学校については、今年度末までの予定で、校舎の残存構造性能調査を進めている。 平成26年度には、その調査結果をもとに、複数の利活用案を検討委員会に提示して意見を頂きながら、利活用案について取りまとめる予定。
	一部保存							
石 巻 市	石巻市震災伝承検討委員会で検討中	検討中	検討中	-	-	石巻市震災伝承検討委員会の中で、保存手法等についても検討される予定	場合により支障あり(区画整理事業実施地内、護岸整備事業との調整など)	震災の記憶や教訓を伝承するとともに、防災教育等にも活用できるものとして。 ※具体的には、石巻市震災伝承検討委員会で検討される。
塩 竈 市	野々島の津波湾	どちらでもない	していない	-	-	-	支障なし	本市において震災遺構保存対象物として選考された3施設は、いずれも、特別名勝松島の指定区域内に存在しており、景観保護の観点から、保存の実施が困難である。
	浦戸寒風沢の津波石							
	野々島崩壊地							
気仙沼市	気仙沼市東日本大震災伝承検討会議で検討予定							
名 取 市	なし	-	-	-	-	-	-	-
多賀城市	なし	-	-	-	-	-	-	-
岩 沼 市	高大瀬遺跡で発見された平成・慶長・貞観の津波堆積物の地層	検討中	していない	-	-	検討委員会等を設置し、有識者の意見をいただきながら、保存方法を検討する。	場合により支障あり(地層露頭箇所を現地保存する場合は、排水機場計画、メガソーラー事業と協議が必要)	ひとつは現地で露頭している状況での公開活用だが、保存方法については検討を要する。 もう一つの案としては、土層全面で剥ぎ取りを行い、別施設での展示公開も検討している。 いずれにしても今回の災害だけではなく、過去にも同様の災害に見舞われていることを雄弁に示す資料であり、学術研究資料及び防災・減災教育の啓蒙普及となるように活用をしたい。
東松島市	(優先順位1) かんぼの宿 松島	検討中	している	-	-	現地保存	支障なし	民間事業者に貸与し、宿泊施設兼震災メモリアル施設、避難ビル等
	(優先順位2) JR仙石線 野蒜駅プラットフォーム							震災メモリアルセンター兼観光交流施設
亘 理 町	なし	-	-	-	-	-	-	-
山 元 町	中浜小学校	検討中	していない	-	-	現地保存	支障なし	復興交付金事業第7回申請にて遺構保存調査事業が採択されており、今後は耐震調査を行うとともに、2月頃にはアンケートを行いたいと考えており、その後遺構保存のあり方検討会を開催し、保存の可否も含めて検討する予定である。
松 島 町	なし	-	-	-	-	-	-	-
七ヶ浜町	なし	-	-	-	-	-	-	-
利 府 町	なし	-	-	-	-	-	-	-
女 川 町	旧女川交番	検討中	検討中	-	-	・現地保存 ・デジタルデータによる記録・保存・活用	支障あり(いずれも造成(かさ上げ)工事範囲内に位置する。加えて、個別の事業については「解体の理由」のとおり)	今後検討していく見通し
	女川サプリメント(薬局)			早くて平成26年年明け	女川漁港の災害復旧工事に支障がある			
	江島共済会館(宿泊施設)			現存するエリアのかさ上げ工事の支障となる直前(およそ平成26年秋までに)	鉄骨造のため塩害による損傷が激しく、今後大きな影響が想定される。また、現存位置が造成工事後の都市計画道路にはみ出してしまう。			
南三陸町	町防災対策庁舎	どちらでもない(解体含む)	していない	県に解体を依頼	町の方針として解体を決定したため	-	支障あり(当該地の活用に当たり一定程度の盛り土が必要となるため)	-